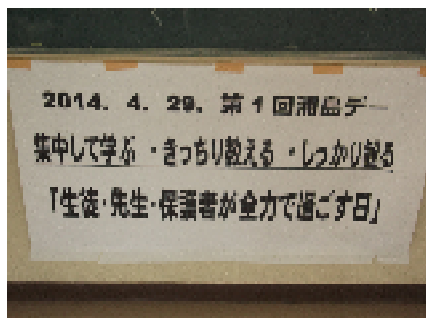




## 浦島デー 参加ありがとうございました

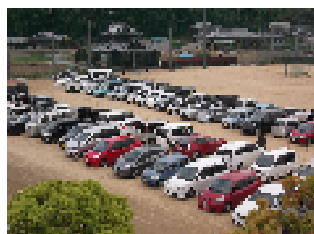


4月29日に「第1回浦島デー」が行われました。昨年同様、多くの保護者の参加をいただき、校門付近が混雑してご迷惑をおかけしました。授業参観は約83%の参加率で、記録を更新した昨年度とほぼ同じでした。学級PTAは約70%、PTA総会は約54%、部活動PTAは約65%の参加をいただきました。

さて、本校では昨年度から「浦島デー」のテーマを設定しています。「集中して学ぶ・きっちり教える・しっかり観る『生徒・先生・保護者が全力で過ごす日』」です。一昨年度は、「授業参観中に廊下で大きな声で話したり、ガムをかんだりしている保護者がいた」という反省がありました。昨年度はPTA会長から「保護者の方の参観態度が大変よく、真剣に授業を見ていただける人が増えた」というお話がありました。今年度もほとんどの保護者の方が私語なく真剣に授業を参観されていました。ありがとうございました。

授業の様子はいかがだったでしょうか。まだ1ヶ月が終わったところですが、授業態度が昨年よりもよくなったと感じる生徒が増えています。さらに学校をよくしていくために、今後ともご理解・ご協力をお願いいたします。

<学級PTA>



<PTA総会>



<部活動PTA>



## 道をゆずる

先日、交通担当の扇田先生から、自転車のマナーについて3つのお話がありました。

- ① 並進はせず、一列で走行する。
- ② 歩行者に気を付け道をゆずる。
- ③ 自転車をきれいに並べてとめる。

ちなみに、マナーという言葉は、国語辞典では「態度」とか「礼儀作法」と説明されていますが、要するに「相手の気持ちを考える」ことではないでしょうか。登下校の時に、みなさんが歩道を自転車で通行することは特別に認められていますが、あくまでも歩行者優先です。自転車に乗っているとき、歩いている人や反対側から来る自転車に乗っている人の気持ちを考えたことはありますか？相手の安全や気持ちを考えて道をゆずったことはありますか？

ゆずられた方はもちろん、ゆずった方もさわやかな気持ちになります。それがマナーです。今年は、「道をゆずる」ことのできるさわやかな詫間中学生を一人でも増やしていきましょう。